



KONICA MINOLTA

インフォミティ infomity スマートクリニック

活用事例

福井県

おおい町国民健康保険名田庄診療所 様

寄りそう医療にメッセージ配信を活用！

人口2,200人、高齢化率43%の山間地にある名田庄診療所。一見この地では使いこなすのは難しそうな最新ツール。所長の中村伸一先生はこの地でinfomity スマートクリニックを活用して、寄りそう医療を実践しています。今回は中村先生にその秘訣をお聞きしました。



所長 中村伸一先生



インタビュー動画は以下よりご覧いただけます
<https://bcove.video/3Q1opUQ>



“寝たきり”になっても幸せを感じてもらえる地域づくり



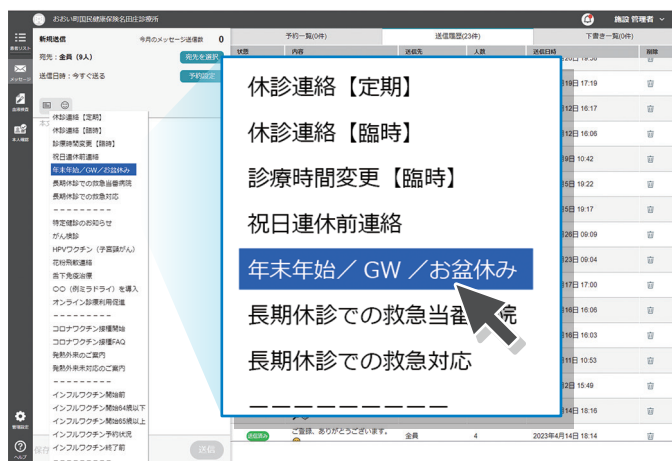
介護保険が始まる前のずっと昔の話です。訪問診療の患者さんの中に3年間お風呂に入っていなかった92歳のおばあちゃんがいたんですよ。僕らが行くたびに「死ぬまでに一度でいいからお風呂に入りたい」というんです。住民の方と役場職員が一緒になって“寝たきり”をつくらせない、たとえ“寝たきり”になっても幸せを感じてもらえるような地域づくりをしよう、ということでこの“あっとほ〜むいきいき館”ができたんです。

高齢者でもスマートフォンを使える人は多い

若い人は“ITリテラシー”が高くて、高齢者は高くないのが一般的です。しかし個人差は大きいです。高齢者でも使っている人は、僕よりも上手に使っていますね。特に家族とか友達とかのつながりが深い人は使ってるような気がします。

普段からLINEを使ってる人は、まったく問題なく導入できたと思います。LINEを使っていない人をお願いして使ってもらうところが、ちょっとハードルがあるでしょうか。

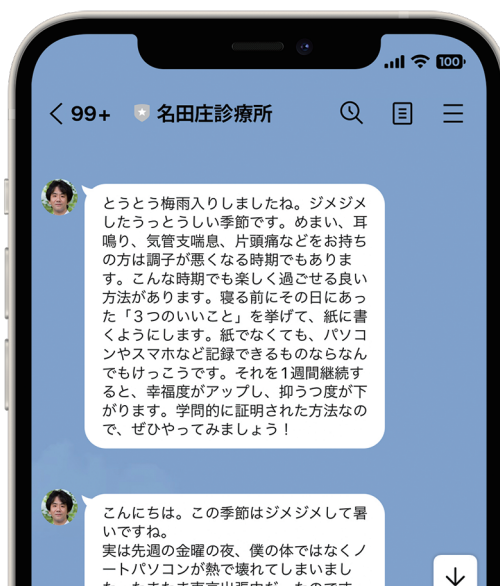
メッセージ配信機能



テンプレートは他に… /

- ・インフルエンザワクチン開始前64歳以下
- ・インフルエンザワクチン開始前65歳以上
- ・HPVワクチン(子宮頸がん)
- ・特定検診のお知らせ
- ・花粉症飛散連絡
- ・舌下免疫治療連絡 など

テンプレートが用意されているので、最初はそれを利用すればよいと思います。



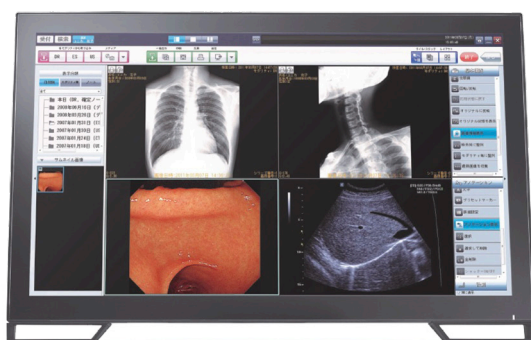
もちろん独自の情報を発信することもできます。例えば「寝る前にその日にあったいいことを3つ書き出しましょう」これはポジティブ心理学の「3つのいいこと」という方法です。1週間続けると、幸福度が上がります。



中村伸一先生

画像配信機能

(画像連携イメージ)



Unitea α



「Unitea α」は「画像診断ワークステーションREGIUS Unitea (認証番号: 225ABBZX00052000)」の呼称です。

今、7つの病気で6種類の薬を飲んでる患者さんがいるんです。旅行先で熱が出て咳がひどくなったとき、かかった医者にスマホを見せたら「そんな良いもの持ってるんですか」と言われたと言っていました。その方は肺が悪いので、もとの肺の画像があれば、初めて診察する医師にとって有用な情報となるでしょう。



中村伸一先生

■販売元 **コニカミノルタ ジャパン株式会社**

〒105-0023 東京都港区芝浦 1-1-1 浜松町ビルディング
www.konicaminolta.jp/healthcare/index.html

■営業所

2023年10月 作成